

2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年8月14日

上場会社名 アライドテレシスホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6835 URL <https://www.at-global.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) サチエ オオシマ  
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 増田 晴美 (TEL) 03-5437-6007  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績 (2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	20,721	11.7	851	87.7	921	△50.5	526	△92.7
2022年12月期第2四半期	18,552	6.4	453	△69.9	1,862	55.6	7,209	674.6

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 1,368百万円(△83.5%) 2022年12月期第2四半期 8,298百万円(554.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	4.80	—
2022年12月期第2四半期	65.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	42,091	17,136	40.6
2022年12月期	41,636	15,768	37.8

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 17,095百万円 2022年12月期 15,727百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当期末の1株当たり配当金につきましては、現時点において未定としています。

3. 2023年12月期の連結業績予想 (2023年1月1日~2023年12月31日)

当期の業績予想につきましては、現時点において未定としています。

(詳細は、[添付資料] P. 3 「1.(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。)

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期 2 Q	109,731,545株	2022年12月期	109,731,545株
② 期末自己株式数	2023年12月期 2 Q	471株	2022年12月期	471株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期 2 Q	109,731,074株	2022年12月期 2 Q	109,731,075株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当期の業績予想につきましては、現時点において未定としています。

（詳細は、[添付資料] P. 3 「1.(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。）

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年1月1日～2023年6月30日）における世界経済は、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格の高止まり、欧米のインフレ進行、各国の金融引き締めに伴う景気減速懸念などから低成長が続きました。日本では新型コロナウイルス感染症の5類への移行により徐々にコロナ禍前の日常を取り戻し、景気は緩やかな回復が見られるようになった一方、諸物価の上昇や為替相場の急激な変動などから、先行きは極めて不透明な状況となりました。

当社グループが属する情報通信機器業界は、製品の供給制約の緩和によってリードタイムが正常化しつつあり、社会のデジタル化推進により企業の旺盛なIT投資意欲を背景に、ネットワークの更新やワイヤレス環境整備の需要はますます高まりを見せています。

当第2四半期連結累計期間の業績は、日本や米州で受注が好調に推移したほか、円安による為替換算の影響により海外売上が増加したことなどから、連結売上高は207億21百万円（前年同四半期比11.7%増）となりました。

損益面につきましては、為替変動による研究開発費の増加及び人員増強による人件費の増加などから、販売費及び一般管理費は前年同四半期から増加したものの、増収効果により、営業利益は8億51百万円（前年同四半期比87.7%増）となりました。また、前年同四半期は為替差益15億35百万円を計上しましたが、当四半期は為替差益1億70百万円の計上にとどまったことなどから、経常利益は9億21百万円（前年同四半期比50.5%減）、また、前年同四半期は受取和解金86億12百万円を特別利益として計上しましたが、これは単年度のみでの計上であったことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億26百万円（前年同四半期比92.7%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの所在地域別のセグメント売上高の概要は、次のとおりです。

#### 〔日本〕

日本では、引き続き人員増強による営業・サービス体制の強化を図り、顧客ニーズに沿った提案営業を推し進め、各種イベントの開催や出展による新規顧客開拓やウェブサイトの充実化などを強化してまいりました。そのような中、医療機関及び自治体などからの大型案件の受注が増加し、設計構築や保守サービスの売上が好調となりました。この結果、売上高は130億94百万円（前年同四半期比6.8%増）となりました。

#### 〔米州〕

米州では、米国でのパートナー企業を介した企業向けの案件が堅調に推移し、また、中南米でのネットワーク更新案件が好調となりました。さらに在日米軍基地の居住者向けインターネットサービスの売上が増加しました。この結果、米州での売上高は34億30百万円（前年同四半期比24.4%増）となりました。

#### 〔EMEA（ヨーロッパ、中東及びアフリカ）〕

EMEAでは、リードタイムの改善もあり、パートナー企業との連携や販売代理店などからの受注が堅調に推移し、フランス、ドイツ、英国などで売上が伸長しました。この結果、EMEAの売上高は26億83百万円（前年同四半期比8.9%増）となりました。

#### 〔アジア・オセアニア〕

アジア・オセアニアでは、営業ツールの拡充などプロモーション活動を強化するほか、パートナー開拓により販路拡大を進めてまいりました。この結果、売上高は15億12百万円（前年同四半期比40.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は420億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億54百万円増加となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が9億63百万円減少した一方で、商品及び製品が6億69百万円、流動資産のその他が4億57百万円、有形固定資産のその他が3億9百万円増加したことによるものです。

##### (負債)

負債合計は249億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億14百万円減少となりました。これは主に、契約負債が14億2百万円増加した一方で、未払法人税等が14億99百万円、流動負債のその他が9億92百万円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産につきましては、171億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億68百万円増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が5億26百万円、為替換算調整勘定が8億46百万円増加したことによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.8ポイント上昇となる40.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、91億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億22百万円増加しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3億88百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間に比べ90億10百万円の収入減となりました。これは主に、前第2四半期連結累計期間において、和解金の受取額の収入があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億57百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間に比べ4億55百万円の支出減となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出の減少によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億30百万円の収入となり、前第2四半期連結累計期間に比べ36億39百万円の収入増となりました。これは主に、短期借入金の純増減額、長期借入れによる収入が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、現在20か国に連結子会社を保有し事業を展開しています。そのため、パンデミックによる経済的影響、為替変動、エネルギー価格の高騰によるインフレ進行など、当社グループを取り巻く事業環境が短期的に大きく変動するリスクがあります。特に海外子会社では中央・地方政府の大型公共事業を手掛けることが多く、政治・経済動向が当社の事業活動に与える影響は大きくなります。このような状況から、次期の業績予想につきましては、現時点(2023年8月14日)で合理的な算定が困難であるため未定としています。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

また、利益配分に関する基本方針として、当社は、安定的かつ継続的な株主への利益還元を経営課題として考えるとともに、社会のニーズや技術の進歩・動向などを見据えた研究開発を成長のための必要不可欠な投資と位置づけた上で、経営基盤の強化と財務体質の健全性の保持に努めております。その上で業績に応じた株主への利益還元を実施することを基本方針としています。しかしながら、当社個別決算において繰越利益剰余金が未だ欠損の状況にあるため、未定としておりました当四半期末は無配といたしました。当期末の配当予想につきましては、今後の繰越利益剰余金の状況に加え、基本方針のとおり、健全な財務体質の保持及び積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実など、様々な要素及び状況を勘案しつつ判断することとしているため、引き続き未定とさせていただきます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,051,663	9,173,803
受取手形、売掛金及び契約資産	7,606,304	6,642,727
商品及び製品	7,412,575	8,082,096
仕掛品	798,657	606,144
原材料及び貯蔵品	2,536,034	2,115,733
その他	2,288,180	2,745,345
貸倒引当金	△173,001	△187,487
流動資産合計	29,520,415	29,178,363
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,946,443	3,049,919
その他(純額)	4,914,308	5,223,436
有形固定資産合計	7,860,751	8,273,355
無形固定資産		
その他	261,790	302,971
無形固定資産合計	261,790	302,971
投資その他の資産		
その他	4,000,800	4,342,841
貸倒引当金	△6,936	△6,286
投資その他の資産合計	3,993,863	4,336,554
固定資産合計	12,116,405	12,912,881
資産合計	41,636,820	42,091,245
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,997,574	3,465,303
1年内返済予定の長期借入金	1,104,230	1,142,598
未払法人税等	1,914,742	415,372
賞与引当金	639,501	597,603
契約負債	7,426,880	8,829,745
その他	4,670,098	3,677,338
流動負債合計	19,753,029	18,127,961
固定負債		
長期借入金	1,397,021	2,704,096
退職給付に係る負債	567,787	566,432
リース債務	3,144,175	2,973,767
その他	1,006,569	582,252
固定負債合計	6,115,553	6,826,549
負債合計	25,868,582	24,954,510

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,019,161	10,019,161
資本剰余金	199,447	199,447
利益剰余金	4,301,428	4,827,834
自己株式	△42	△42
株主資本合計	14,519,994	15,046,399
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,198,904	2,045,678
退職給付に係る調整累計額	8,300	3,617
その他の包括利益累計額合計	1,207,204	2,049,296
新株予約権	41,038	41,038
純資産合計	15,768,237	17,136,734
負債純資産合計	41,636,820	42,091,245

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年6月30日)
売上高	18,552,410	20,721,066
売上原価	7,535,970	8,954,579
売上総利益	11,016,439	11,766,487
販売費及び一般管理費	10,562,737	10,914,793
営業利益	453,702	851,694
営業外収益		
受取利息	312	1,413
為替差益	1,535,699	170,049
その他	17,562	15,252
営業外収益合計	1,553,573	186,715
営業外費用		
支払利息	134,795	113,533
その他	10,036	3,241
営業外費用合計	144,832	116,775
経常利益	1,862,443	921,634
特別利益		
新株予約権戻入益	23,900	—
受取和解金	8,612,052	—
固定資産売却益	—	799
特別利益合計	8,635,952	799
特別損失		
固定資産売却損	1,598	—
特別損失合計	1,598	—
税金等調整前四半期純利益	10,496,797	922,433
法人税、住民税及び事業税	2,100,517	477,497
法人税等調整額	1,186,677	△81,468
法人税等合計	3,287,194	396,028
四半期純利益	7,209,602	526,405
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,209,602	526,405

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	7,209,602	526,405
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,085,006	846,774
退職給付に係る調整額	4,197	△4,682
その他の包括利益合計	1,089,204	842,091
四半期包括利益	8,298,807	1,368,497
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,298,807	1,368,497
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	10,496,797	922,433
減価償却費	482,516	524,678
貸倒引当金の増減額(△は減少)	14,616	△1,286
賞与引当金の増減額(△は減少)	207,081	△48,614
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△10,997	△6,158
受取利息及び受取配当金	△312	△1,413
支払利息	134,795	113,533
為替差損益(△は益)	△1,461,428	△143,813
新株予約権戻入益	△23,900	—
受取和解金	△8,612,052	—
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	124,842	1,182,029
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,148,844	562,306
仕入債務の増減額(△は減少)	△242,962	△754,523
契約負債の増減額(△は減少)	804,605	1,308,897
その他	△399,344	△2,200,473
小計	365,415	1,457,596
利息及び配当金の受取額	312	1,413
利息の支払額	△136,901	△120,079
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△219,432	△1,727,618
和解金の受取額	8,612,052	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,621,444	△388,688
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△824,357	△471,472
無形固定資産の取得による支出	△62,314	△63,784
その他	△125,421	△21,757
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,012,094	△557,014
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,300,000	—
長期借入れによる収入	100,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△1,244,369	△711,847
リース債務の返済による支出	△407,638	△500,180
その他	△57,378	△57,363
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,909,386	730,608
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,574,525	337,233
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,274,489	122,139
現金及び現金同等物の期首残高	4,717,610	9,051,663
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,992,100	9,173,803

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

配当金支払額

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

配当金支払額

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	米州	EMEA(注)1	アジア・ オセアニア	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	12,256,308	2,757,809	2,463,587	1,074,704	18,552,410	—	18,552,410
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	96,291	1,768	7,461	5,349,582	5,455,103	△5,455,103	—
計	12,352,599	2,759,578	2,471,049	6,424,286	24,007,514	△5,455,103	18,552,410
セグメント利益又は損失(△)	△208,145	381,695	94,238	160,260	428,048	25,653	453,702

(注) 1 ヨーロッパ、中東及びアフリカ。

2 セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去97,443千円及びセグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等△71,789千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	米州	EMEA(注)1	アジア・ オセアニア	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	13,094,160	3,430,880	2,683,393	1,512,632	20,721,066	—	20,721,066
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	120,168	9,954	23,225	5,691,642	5,844,991	△5,844,991	—
計	13,214,328	3,440,835	2,706,619	7,204,274	26,566,058	△5,844,991	20,721,066
セグメント利益	116,437	511,751	162,600	115,966	906,755	△55,061	851,694

(注) 1 ヨーロッパ、中東及びアフリカ。

2 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去97,253千円及びセグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等△152,314千円が含まれております。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。